

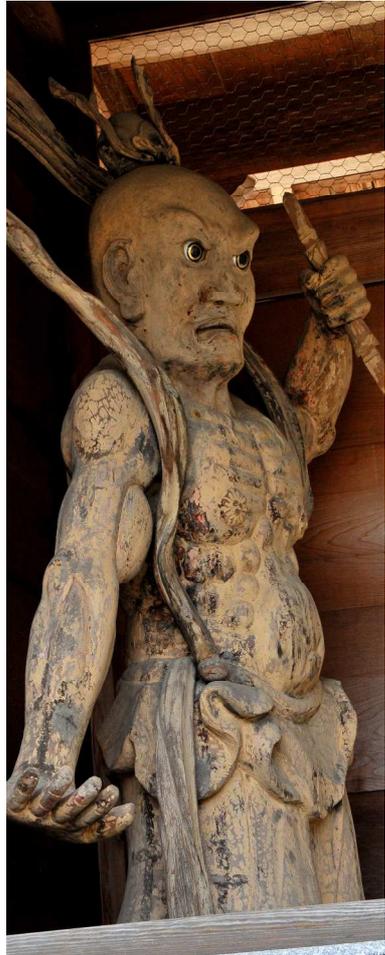


仲 ちゅう

第 1 回

生 い 禅 ぜん

命 のち 寺 じ



仁王の日：6月24日

写 真 の 6 月 2 0 日 (日)

1 0 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0

真 里 京 丹 後 市 網 野 町 仲 禅 寺

仲 禅 寺 集 会 場

コ
ン
サ
ー
ト

写真・映像・展示(10:00~15:00)

日本の生命の里： モリアオガエル・アベサンショウウオ・熊など
丹後の山野草とキノコ、子供たち

世界の生命の里： アフリカ・東南アジア・中南米の野生生物
世界一大きなセミなど

コンサート (11:00~12:00)

ハープギター演奏、カエル楽器はみんなで演奏

自然観察会 (10:00~10:45、1:30~14:30)

生命の里を観察

参加費

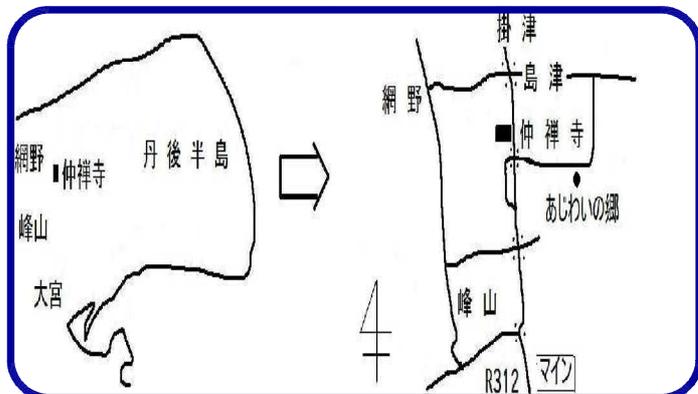
300円(中学生以下・65歳以上 無料)
(昼食おにぎり・パンなどあり)

生命の里の復活

京丹後市網野町仲禅寺は和銅6年(西暦713年)に中央山仲禅寺が創立され、お寺の名称が地名になっています。お寺の仁王像は文明13年(1481年)に造立されましたが、永禄6年(1563年)に寺の多くの施設が焼失してしまいました。その後、再興されて、焼失を免れた仁王像は京丹後市の指定文化財に指定されています。

仲禅寺は京都府最大の湖である難湖に注ぐ大橋川の水源に位置しています。水源の里である仲禅寺は、自然豊かな森に囲まれた生命(いのち)の里でもあるのです。この里周辺に国営開発農地と池が造成され、水辺の生き物たちの宝庫になりました。しかし、この池にモリアオガエルの卵塊が残ったままの状態、池が埋め立てられてしまいました。自然を守る地域住民の訴えで、再び池が再生されました。今年で池が再生されて約10年が経ち、昨年、モリアオガエルたちは152卵塊も産卵しました。これだけの産卵塊数が見られるのは丹後では最大級です。この里では、タゴガエルなどのいろいろなカエルがたくさん棲んでいます。4月下旬から7月中旬頃まで毎日、カエルたちの野外音楽会が開催されています。モリアオガエルやタゴガエルなどの合唱団が池や川で競合っています。

約1300年以上もの間、お寺や仁王像に見守られた人々とモリアオガエルたちの息づかいが、野外音楽会として蘇りました。仁王の日になんで、生命の里・仲禅寺から音楽と写真映像によって、人と自然が共生する暮らしのすばらしさを発信します。



主催 仲禅寺・生命の里・写真コンサート実行委員会
協賛 京丹後市網野町仲禅寺区・島津連合区・掛津区

連絡先 京の里センター(担当)森豊彦

TEL&FAX:0772(62)5226

E-mail:kyonosato1@yahoo.co.jp <http://blogs.yahoo.co.jp/kyonosato1>